

健康と福祉

Health and social welfare

長寿・子宝のまちづくり

Community Building to Support Longevity and Children

奄美は10万人あたりの100歳以上の高齢者率が非常に高く、また合計特殊出生率も日本一高い長寿と子宝のまちとして知られています。これらは、結(ユイ)の精神に基づく地域相互扶助の仕組みがあったからともいえるでしょう。今後も各種保健福祉施策とも連動した支援体制の充実強化や、地域全体で長寿者の生き甲斐づくりや健康対策を支援し、また将来を担う子どもを地域全体で見守り育てていくことが大切です。

The percentage of the 100,000 Amamians who are 100 years old or older is extremely high, and when combined with the fertility rate, Amami boasts the longest lifespan and highest birthrate in Japan. Local areas continue to support the health of our seniors and create opportunities for them to stay active, while protecting and nurturing children to lead the future.



海水を活用したタラソセラピー(海洋療法)が人気



奄美では、男子が生まれると豊年祭などで初土俵を踏ませて、健やかな成長を祈る。

健康で生き甲斐のある暮らし

本市の人口に占める65歳以上の高齢者の割合(高齢化率)は25.2%と4人に1人が高齢者です。今後、団塊の世代が高齢期に入り高齢化のピークを迎える時期が来ることから、高齢者が安心して暮らす続けるために、介護・予防・医療・生活支援サービス・住まいを一体化して提供していく「地域包括ケアシステム」の構築が必要とされています。

また、高齢化による福祉ニーズが増加する中で、健康を維持しながら、自らの能力を最大限に活かし、高齢者自らが地域を作る担い手となるような長寿社会の創造が必要となっています。

このような背景を踏まえ、高齢者が住みなれた地域において、健康で生きがいを持ち、安心して暮らせるようなまちづくりを目指し、取り組んでいきます。



自然のアップダウンを生かしたグランドゴルフも人気



松村鐵次(96)、チエ(92)さん夫婦は、鹿児島県大会へも出場する現役ゲートボール選手

子は地域の宝 Children : jewels of the locality



幼児検診

本市における平成19年度の合計特殊出生率は1.71と全国平均の1.31や県平均の1.52を上回ってはいるものの年々減少傾向にあり、人口維持の目安となっている2.08を下回って推移しており、子どもや子育て家庭を取り巻く環境は、核家族化や都市化の進行による地域や家庭における子育て機能の低下により、子育て世帯の約40%が子育てに関して何らかの不安や悩みを抱えている状況にあります。

本市では「子は地域(シマ)の宝」の考え方のもと、行政や市民・事業所・関係団体が一体となって子育てに関するさまざまな不安や負担を軽減し、地域全体で子育て環境の整備に取り組みます。